株式会社マルト水谷

ハッピーリングチャリティ　2018-2019　寄付プログラム

「食を通した居場所づくり」　募集のご案内（募集要項）

1．概要と寄付目的

ハッピーリングチャリティは期間内に参加店舗様で提供された「生ビール」１リットルにつき１円を、マルト水谷が寄付するチャリティキャンペーンで、『子ども』に関わる社会課題の解決に向けて、子どもの問題解決に取り組む団体を対象に寄付をさせて頂くものです。

２．対象団体

①対象活動：食事の提供・共食など、食の体験に積極的に取り組む「子ども食堂」に対して、食材や設備、什器・備品の購入、保険加入など「食に関わる活動」に必要となるものに対して寄付いたします。

②対象団体の所在地：愛知・岐阜・三重のマルト水谷配送エリア内で「チャリティ参加店」のある市町村

＜参加店舗はこちらから確認いただけます＞

<https://010m.co.jp/charity_shops/>

③対象団体：以下のすべてに該当する団体を対象とします。

a. 活動を実際に行う団体の構成員が３人以上であること。

b. 対象となる活動を継続する意思があること。

c. 団体活動を通じて、政治的または宗教的活動を行わないこと。

d. 反社会勢力でないこと、反社会勢力とのいかなる関わりもないこと

３．寄付金

①寄付金額：総額 約400万円

②1件当たりの寄付金上限額 20万円

③寄付金使用対象期間：2019年4月1日～2020年3月31日

④寄付金使用事例：食材購入費、冷蔵庫他厨房機器、会食会の椅子やテーブル、什器一式、

子ども食堂会場費、他、食に関することに必要な費用。

⑤寄付対象外とする内容

ａ．営利を目的とした案件、既に完了している案件

ｂ.　スタッフの人件費、研修費用（講師謝礼・参加費・交通費）

ｃ. 備品購入の場合、事業内容に対して備品の数量、価格、性能が適切でないもの

（用途に比べ高価な機種など）

ｄ．同じ内容で他の団体から助成・寄付を受けたもの

４．応募方法

所定の申請書類に必要事項を記入して応募してください。メールにファイル添付でも応募ができます。申請書類はマルト水谷のホームページ・トップページにあります「ニュース一覧」に掲載しています。ダウンロードしてご利用ください。

申請書類ダウンロード用URL：<https://010m.co.jp/>

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **応募方法** | **提出締切** | **注意点** |
| 郵送（文書） | 3月17日（日）消印有効 | 事務局持ち込み不可 |
| メール（添付） | 同日23時59分送信 | 件名に「【寄付応募】団体名」を記載ください。 |

＜メールの場合の注意事項＞

※申請メールアドレス：y\_imaeda@010m.co.jp

メールが届きましたら数日中に「受付完了」の返信をいたします。もし、返信がない場合はお手数ですがお問い合わせください。

※捺印のある書面は、その印影が確認できる写しファイル・画像等のメール添付で構いません。

※締切直前は回線が込みあう可能性がありますので、なるべくお早めにご提出ください。

【申請書類】

1. ハッピーリングチャリティ2018-2019　「食を通した居場所づくり」寄付金申請書

５．選考方法

①申請書類に基づき書類選考を行います。

②採否の理由については、問い合わせには応じかねます。提出いただきました書類、資料等は返却できませんのでご了承ください

【選考基準】

以下の基準に基づき、選考委員会で協議の上、寄付する活動および団体を決定します。

①寄付目的に合った活動であること

※人との交流、体験や経験を通じて子どもの心と身体を育てようとする食の居場所であること

②活動計画を実行できる組織体制、地域の連携力、実績があること

③組織としての信頼性、活動実態が明確であること

６．寄付決定

2019年3月下旬に文書、もしくはメールにより通知するほか、ホームページ等で発表します。

【寄付金授与式】

寄付を決定した活動を行う団体は、可能であればマルト水谷が主催する授与式への参加をお願いいたします。

実施予定日：2019年４月24日（水曜日）　＊会場は後日お知らせいたします。

【寄付手続き】

寄付金振り込み依頼書を提出いただき、振込依頼書に基づき、3月29日に指定口座に振り込みます（依頼書は決定通知書に同封）。

7．活動報告

寄付を決定した活動を行う団体は、期間中もしくは期間終了後、活動実績の報告をしてください。寄付決定後、指定の書式を事務局よりお送りいたします。

8. その他の注意

①申請書類は、ホームページよりダウンロードしたものを使用ください。

②申請書類は正本一部を提出し、必ず控えを取ってください。

③申請書類にご記載いただいた個人情報は、個人情報保護規定に基づき厳正に管理し、当活動に関わる業務にのみ使用し、それ以外には使用しません。

＜申請に際しての問い合わせ、申請書類の送付先＞

**株式会社マルト水谷　ハッピーリングチャリティ2018-2019 事務局**

住所：〒486-0932　愛知県春日市松河戸町段下1400

電話番号：0568-34-0771（受付：平日　月~金 ９時~18時）

ＦＡＸ番号：0568-34-0778

ホームページ　<https://010m.co.jp/>

E-MAIL　＜問い合わせ・申請書類の送付＞　y\_imaeda@010m.co.jp

**株式会社　マルト水谷　　　　　　　　　ハッピーリングチャリティ2018-2019　事務局宛**

**ハッピーリングチャリティ　2018-2019**

**「食を通した居場所づくり」**

**寄付金申請書**

**年　　月　　日**

**申請団体情報**

|  |  |
| --- | --- |
| **子ども食堂の名称** | （フリガナ） |
|  |
| **主な開催地** | （〒　　　－　　　　） |
|  |
| （電話番号）　 |
| **拠点の性質****(いずれかに✔）** | □常設　　　□一時開設　　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）※一時開設：公民館等、開催毎に場所を借りて、道具や食材を持ち込んで開催している場合など |
| **運営主体の名称** | （フリガナ） |
|  |
| **所　　在　　地** | （〒　　　－　　　　） |
|  |
| （電話番号）　 |
| **代表者の****職名・氏名** | 職名 | 氏名 | 捺印 |
|  | （フリガナ） | ㊞ |
|  |
| **連絡責任者の****職名・氏名** | 職名 | 氏名 |
|  | （フリガナ） |
|  |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |
| （運営主体）当てはまるものに○をつけてください＊個人・個人グループ　　＊任意の地域団体　　＊非営利の活動法人　　＊社会福祉法人＊一般法人　　＊宗教関係　　＊生協関係　　＊その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 活動年数 |  | 運営人数 |  | ボランティア人数 | 　　　　～　　　　 |
| 活動の告知方法 | ホームページ、ブログ、SNSなど |
|  |
| 過去の活動実績（2018年3月～2019年2月）　 |
| （団体の食を通じた活動内容）　できるだけ詳しくご記入ください |
| 活動地域(町名・校区等) |  | 活動期間と活動頻度 | 月　　　日　　～　　　月　　　日週　・　月　に （　　　）回（　朝　・　昼　・　夕　） |
| 延べ活動回数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　回 | 延べ参加人数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　人 | 参加費 |  |
| その他活動 | (「食を通じた居場所づくり」以外に主だった活動がある場合、記載してください) |
| 助成や受賞の実績 |  |

**事業計画**

**下記のとおり貴社の寄付を申請します。**

|  |  |
| --- | --- |
| **寄付金申請額※（○を付けてください）** | **10万円　　　　　・　　　　20万円****※申請額と実際の寄付金額は異なる場合があります。** |
| **本申請内容と同じ内容で他の助成機関に助成を申請していますか** | **有　　：　　無** |

|  |
| --- |
| **寄付金の活用計画　テーマ：食を通してどうやって子ども達も笑顔をつくるか？** |
| 今後の活動計画（2019年3月～2020年2月）　 |
| **地域** | **開催時期** | **開催頻度** | **延べ活動回数** | **延べ参加人数** | **参加費** |
|  | **月　～　　月** |  |  |  |  |
| 今年子ども達にやってあげたいこと |
|  |
| （4）寄付の成果の公表方法 |
| （寄付が決定した場合、予算執行した成果の公表の方法を具体的に記入してください） |

**株式会社　マルト水谷　　　　　　　　　ハッピーリングチャリティ2018-2019　事務局宛**

**ハッピーリングチャリティ　2018-2019**

**「食を通した居場所づくり」**

**記入の手引き**

**寄付金申請書**

**○　年○　月○　日**

**申請団体情報**

|  |  |
| --- | --- |
| **子ども食堂の名称** | （フリガナ）　　○○○○○○○　コドモショクドウ　 |
| 　　○○○○○○○子ども食堂 |
| **主な開催地** | （〒　123　　－　4567　　　） |
| **愛知県名古屋市○○○―○○―○** |
| （電話番号）　123-4567-8910 |
| **拠点の性質****(いずれかに✔）** | BD21301_□常設　　　□一時開設　　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）※一時開設：公民館等、開催毎に場所を借りて、道具や食材を持ち込んで開催している場合など |
| **運営主体の名称** | （フリガナ）　トクテイヒエイリホウジン　○○○○○○○　 |
| **特定非営利法人**○○○○○○　 |
| **所　　在　　地** | （〒　123　－0000　　） |
| **愛知県名古屋市○○○―○○―○** |
| （電話）　123-4567-8910 |
| **代表者の****職名・氏名** | 職名 | 氏名 | 捺印 |
| 代表理事 | （フリガナ）　○○○　○○○　 | ㊞ |
| **○○　○○** |
| **連絡責任者の****職名・氏名** | 職名 | 氏名 |
| 事務局長 | （フリガナ）　○○○　○○○　 |
| ○○　○○ |
| 電話番号 |  123-4567-8910 |
| E-mail | 　　　kodomonoibasho@mail.com |
| （運営主体）当てはまるものに○をつけてください＊個人・個人グループ　　＊任意の地域団体　　＊非営利の活動法人　　＊社会福祉法人＊一般法人　　＊宗教関係　　＊生協関係　　＊その他（　　○○○○○　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 活動年数 | ○年 | 運営人数 | ○人 | ボランティア人数 | 5　～　20　 |
| 活動の告知方法 | Facebookで告知、掲示板で告知、ホームページで告知、ちらしで告知 |
|  |
| 過去の活動実績（2018年3月～2019年2月）　 |
| （団体の食を通じた活動内容）　できるだけ詳しくご記入ください・大人300円、子ども無料での食事の提供・子どもだけで作れる、火を使わないお料理教室の開催・ステーキを用意して、テーブルマナー教室の開催 |
| 活動地域(町名・校区等) | ○○○○ | 活動期間と活動頻度 | ○月　○　日　　～　○　月○　日週　・　月　に （　　○）回（　朝　・　昼　・　夕　） |
| 延べ活動回数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　○回 | 延べ参加人数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　○人 | 参加費 | ○○円 |
| その他活動 | (「食を通じた居場所づくり」以外に主だった活動がある場合、記載してください)クラシックコンサートの開催遊び場・遊び道具の提供不要な服の交換会 |
| 助成や受賞の実績 | 2017年度　○○財団　助成プログラム「○○○○」など |

**事業計画**

**下記のとおり貴社の寄付を申請します。**

|  |  |
| --- | --- |
| **寄付金申請額※（○を付けてください）** | **10万円　　　　　・　　　　20万円****※申請額と実際の寄付金額は異なる場合があります。** |
| **本申請と同じ内容で他の助成機関に助成を申請していますか** | **有　　：　　無** |

|  |
| --- |
| **寄付金の活用計画　テーマ：食を通してどうやって子ども達も笑顔をつくるか？** |
| 今後の活動計画（2019年3月～2020年2月）　 |
| **地域** | **開催時期** | **開催頻度** | **延べ活動回数** | **延べ参加人数** | **参加費** |
| ○○ | **○月～　○月** | **月１回** | **○回** | **○人** | **子ども無料・大人300円** |
| 今年子ども達にやってあげたいこと |
| 例・クリスマス会を開いて、１人１つケーキを用意したい。・ステーキを買って、ナイフとフォークの使い方やテーブルマナーを教えたい。・お菓子作りなど、みんなで料理をする場をつくりたい。・料理から片づけまで、一人でも安全にできるお料理教室を開きたい。・ボランティア保険に加入したい。・会場に荷物を運ぶための台車を購入したい。・テーブルやイスを買って、受入人数を増やしたい。・キッチンのある会場を借りて、温かい食事を提供したい。・各テーブルにウエットティッシュを用意したい。・アレルギー対応メニューの導入するために、献立とは別で市販の対応商品を購入したい。・畑・家庭菜園で育てた物の収穫体験をさせたい。・芋を収穫し、たき火を焚いてみんなで焼きいもをしたい。・キッチンカーを借りて、農業体験と組み合わせた食事の提供をしたい。・マイクロバスを借りて、食品メーカーの工場見学へ連れて行きたい。 |
| （4）寄付の成果の公表方法 |
| （寄付が決定した場合、予算執行した成果の公表の方法を具体的に記入してください）例：当団体が発行する機関紙とFacebookに子ども食堂の開催や施設整備の状況を掲載します。 |